

断層パラメータ(津波)

①鹿児島湾直下

項目		設定方法	設定値	
波源情報	長さL		23.0km	
	断層位置座標	パラメータの定義は「日本の地震断層パラメータ・ハンドブック」による	端点	終点
			北緯31.44132	北緯31.620728
			東経130.48853	東経130.609722
	走向 θ		30.0°	
	傾斜角 δ		60°	
	すべり角 λ		-90°	
	上縁深さ		3km	
	長さL		23.0km	
	幅W		13.86km	
	すべり量D		2.32m	
	地震モーメント M_0	$\log M_0 = 2.0 \log L + 16.64$	$2.30 \times 10^{19} \text{Nm}$	
	モーメントマグニチュード M_w	$M_w = (\log M_0 - 9.1) / 1.5$	6.8	
	剛性率 μ		$3.12 \times 10^{10} \text{N/m}^2$	
その他情報	海底摩擦係数	マンニングの粗度係数	$0.025 \text{m}^{-1/3} \cdot \text{s}$	
	渦動粘性係数		-	
	最小格子サイズ(海域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m	
	最小格子サイズ(陸域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m	
	陸域境界条件(遡上／完全反射)		遡上	
	計算初期潮位(m)		朔望平均満潮位	
	津波高に潮位を考慮している場合の設定潮位(m)		各観(検)潮所における朔望平均満潮位	
	座標系		世界測地系	

断層パラメータ(津波)

②県西部直下

項目		設定方法	設定値	
波源情報	長さL		24.6km	
	断層位置座標	パラメータの定義は「日本の地震断層パラメータ・ハンドブック」による	端点	終点
			北緯31.7409	北緯31.7181
			東経130.1122	東経130.3713
	走向 θ		88.1°	
	傾斜角 δ		60°	
	すべり角 λ		-135°	
	上縁深さ		0km	
	長さL		24.6km	
	幅W		15.01km	
	すべり量D		2.29m	
	地震モーメント M_0	$\log M_0 = 2.0 \log L + 16.64$	$2.63 \times 10^{19} \text{Nm}$	
	モーメントマグニチュード M_w	$M_w = (\log M_0 - 9.1) / 1.5$	6.9	
	剛性率 μ		$3.12 \times 10^{10} \text{N/m}^2$	
その他情報	海底摩擦係数	マンニングの粗度係数	$0.025 \text{m}^{-1/3} \cdot \text{s}$	
	渦動粘性係数		-	
	最小格子サイズ(海域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m	
	最小格子サイズ(陸域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m	
	陸域境界条件(遡上／完全反射)		遡上	
	計算初期潮位(m)		朔望平均満潮位	
	津波高に潮位を考慮している場合の設定潮位(m)		各観(検)潮所における朔望平均満潮位	
	座標系		世界測地系	

断層パラメータ(津波)

③甌島列島東方沖

項目		設定方法	設定値				
波源情報	長さL		38.5km				
	断層位置座標	パラメータの定義は「日本の地震断層パラメター・ハンドブック」による	端点	終点	端点	終点	
			北緯31.6467	北緯31.8083	北緯31.8083	北緯31.7983	
			東経129.7500	東経129.9800	東経129.9800	東経130.0883	
	走向 θ		50.5°		96.1°		
	傾斜角 δ		60°		68°		
	すべり角 λ		−90°		−69°		
	上縁深さ		0km		0km		
	長さL		28.2km		10.3km		
	幅W		13.86km		12.94km		
	すべり量D		3.96m		3.96m		
	地震モーメント M_0	$\log M_0=2.0\log L+16.64$	$6.47 \times 10^{19}\text{Nm}$				
	モーメントマグニチュード M_w	$M_w=(\log M_0-9.1)/1.5$	7.1				
	剛性率 μ		$3.12 \times 10^{10}\text{N/m}^2$				
その他情報	海底摩擦係数	マンニングの粗度係数	$0.025\text{m}^{-1/3}\cdot\text{s}$				
	渦動粘性係数		-				
	最小格子サイズ(海域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m				
	最小格子サイズ(陸域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m				
	陸域境界条件(遡上／完全反射)		遡上				
	計算初期潮位(m)		朔望平均満潮位				
	津波高に潮位を考慮している場合の設定潮位(m)		各観(検)潮所における朔望平均満潮位				
	座標系		世界測地系				

断層パラメータ(津波)

⑤熊本県南部

項目		設定方法	設定値	
波源情報	長さL		30.0km	
	断層位置座標	パラメータの定義は「日本の地震断層パラメター・ハンドブック」による	端点	終点
			北緯32.3667	北緯32.1833
			東経130.4667	東経130.2333
	走向 θ		227.3°	
	傾斜角 δ		60°	
	すべり角 λ		-160°	
	上縁深さ		3km	
	長さL		30.0km	
	幅W		15.01km	
	すべり量D		2.80m	
	地震モーメント M_0	$\log M_0 = 2.0 \log L + 16.64$	$3.93 \times 10^{19} \text{Nm}$	
	モーメントマグニチュード M_w	$M_w = (\log M_0 - 9.1) / 1.5$	7.0	
	剛性率 μ		$3.12 \times 10^{10} \text{N/m}^2$	
その他情報	海底摩擦係数	マンニングの粗度係数	$0.025 \text{m}^{-1/3} \cdot \text{s}$	
	渦動粘性係数		-	
	最小格子サイズ(海域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m	
	最小格子サイズ(陸域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m	
	陸域境界条件(遡上／完全反射)		遡上	
	計算初期潮位(m)		朔望平均満潮位	
	津波高に潮位を考慮している場合の設定潮位(m)		各観(検)潮所における朔望平均満潮位	
	座標系		世界測地系	

断層パラメータ(津波)

⑧種子島東方沖

項目		設定方法	設定値
波源情報	平均すべり量		3.98m
	地震モーメント M_0	$\sum \mu \text{LDW}$	$2.67 \times 10^{21} \text{Nm}$
	モーメントマグニチュード M_w	$M_w = (\log M_0 - 9.1) / 1.5$	8.2
	剛性率 μ		$4.1 \times 10^{10} \text{N/m}^2$
その他情報	海底摩擦係数	マンニングの粗度係数	$0.025 \text{m}^{-1/3} \cdot \text{s}$
	渦動粘性係数		—
	最小格子サイズ(海域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m
	最小格子サイズ(陸域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m
	陸域境界条件(遡上／完全反射)		遡上
	計算初期潮位(m)		朔望平均満潮位
	津波高に潮位を考慮している場合の設定潮位(m)		各験(検)潮所における朔望平均満潮位
	座標系		世界測地系

断層パラメータ(津波)

⑨トカラ列島太平洋沖

項目		設定方法	設定値
波源情報	平均すべり量		4.01m
	地震モーメント M_0	$\sum \mu \text{LDW}$	$2.75 \times 10^{21} \text{Nm}$
	モーメントマグニチュード M_w	$M_w = (\log M_0 - 9.1) / 1.5$	8.2
	剛性率 μ		$4.1 \times 10^{10} \text{N/m}^2$
その他情報	海底摩擦係数	マンニングの粗度係数	$0.025 \text{m}^{-1/3} \cdot \text{s}$
	渦動粘性係数		—
	最小格子サイズ(海域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m
	最小格子サイズ(陸域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m
	陸域境界条件(遡上／完全反射)		遡上
	計算初期潮位(m)		朔望平均満潮位
	津波高に潮位を考慮している場合の設定潮位(m)		各験(検)潮所における朔望平均満潮位
	座標系		世界測地系

断層パラメータ(津波)

⑩奄美群島太平洋沖(北部)

項目		設定方法	設定値
波源情報	平均すべり量		3.78m
	地震モーメント M_0	$\sum \mu \text{LDW}$	$2.30 \times 10^{21} \text{Nm}$
	モーメントマグニチュード M_w	$M_w = (\log M_0 - 9.1) / 1.5$	8.2
	剛性率 μ		$4.1 \times 10^{10} \text{N/m}^2$
その他情報	海底摩擦係数	マンニングの粗度係数	$0.025 \text{m}^{-1/3} \cdot \text{s}$
	渦動粘性係数		—
	最小格子サイズ(海域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m
	最小格子サイズ(陸域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m
	陸域境界条件(遡上／完全反射)		遡上
	計算初期潮位(m)		朔望平均満潮位
	津波高に潮位を考慮している場合の設定潮位(m)		各験(検)潮所における朔望平均満潮位
	座標系		世界測地系

断層パラメータ(津波)

⑪奄美群島太平洋沖(南部)

項目		設定方法	設定値
波源情報	平均すべり量		3.79m
	地震モーメント M_0	$\sum \mu \text{LDW}$	$2.32 \times 10^{21} \text{Nm}$
	モーメントマグニチュード M_w	$M_w = (\log M_0 - 9.1) / 1.5$	8.2
	剛性率 μ		$4.1 \times 10^{10} \text{N/m}^2$
その他情報	海底摩擦係数	マンニングの粗度係数	$0.025 \text{m}^{-1/3} \cdot \text{s}$
	渦動粘性係数		—
	最小格子サイズ(海域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m
	最小格子サイズ(陸域)	2430m、810m、270m、90m、30m、10m	10m
	陸域境界条件(遡上／完全反射)		遡上
	計算初期潮位(m)		朔望平均満潮位
	津波高に潮位を考慮している場合の設定潮位(m)		各験(検)潮所における朔望平均満潮位
	座標系		世界測地系